

工業外国語 (English for Chemical Engineers )		4年・後期・1学修単位( )・必修 物質化学工学科・担当(宇田 亮子)	
〔準学士課程(本科 1-5年) 学習教育目標〕 (2)	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 D-1 (80%) C-2 (20%)	〔JABEE 基準〕 (d-2a), (f)	
〔講義の目的〕 近年の科学技術の発展と情報のグローバル化に伴い、日本の技術者は、科学技術分野の専門英語(工業英語)を外国とのコミュニケーションの手段として使用する機会がますます増えている。本講義では、工業英語について、情報を機能的に伝達する手段として使いこなすための基礎力を養う。			
〔講義の概要〕 化学で一般的に用いられる実験操作、図表の記述、データの表現などの基礎的な用語や表現方法を理解する練習を行う。また、簡単な化学的事象を英語で表現するための講義と問題演習を行う。			
〔履修上の留意点〕 化学英語で用いられる表現を日頃から覚えるようにすること。また、頻繁に小テストを行い、理解を確認する。			
〔到達目標〕 化学の一般的な表現や図表の説明を理解することができることを目的とする。また、ライティングにおいても、基礎的な工業英語を表現できることを目的とする。			
〔評価方法〕 定期試験(60%)、授業中の演習及びレポート(25%)、出席状況(15%)で評価する。また、授業態度は学習意欲を反映するため、授業中の私語や他の学生に迷惑となる行為などは、厳しく評価し減点の対象とする。反対に、授業に積極的な態度は加点する。			
〔教科書〕 適宜プリントを配布する。			
〔補助教材・参考書〕			
〔関連科目〕 英語、数学、一般化学など			

## 講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	数の読み方	分数、少数や数式、日常的な数を表現できるようにさせる。	
第2週	実験器具	実験器具の説明を理解できるようにさせる。	
第3週	図表の読み方	図表の記述の仕方や読み方を身につけさせる。	
第4週	図表の読み方	図表の記述の仕方や読み方を身につけさせる。	
第5週	主語と動詞の対応	化学英語で頻繁に用いられる動詞を適切に選べる力をつけさせる。	
第6週	主語と動詞の対応	化学英語で頻繁に用いられる動詞を適切に選べる力をつけさせる。	
第7週	冠詞	化学英語の文章中における冠詞を適切に選べる力をつけさせる。	
第8週	復習	これまで学習した内容を復習する	
第9週	英文読解	化学に関連する文章を読み、それを理解する力をつけさせる。	
第10週	英文読解	化学に関連する文章を読み、それを理解する力をつけさせる。	
第11週	前置詞と熟語	化学英語で頻繁に用いられる熟語や、表現中における前置詞を理解させる。	
第12週	前置詞と熟語	化学英語で頻繁に用いられる熟語や、表現中における前置詞を理解させる。	
第13週	英文作成	化学英語で頻繁に用いられる言い回しを英文で表現できるようにさせる。	
第14週	英文作成	化学英語で頻繁に用いられる言い回しを英文で表現できるようにさせる。	
第15週	電子メールの書き方	E-メール本文の基礎的な書き方を身につけさせる。	
期末試験			

\* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。  
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)